

地区ごとの

避難マップ作成のための

まち歩きワークショップ

平成28年12月8日(日)

9:30 ~ 12:00



昨年の水害では、いつ、どこに避難するか迷う中で水に囲まれ、

ヘリやボートでバラバラに救助された方が多くいました。

災害に備え、どの道を通り、どこへ誰と避難するかを地区ごとに事前に決めておけば、

声をかけあいながら迅速に避難することができ、車がない人や高齢者などが取り残されることを防げます。

そのために、森下町では水害時に歩いて避難できる一時退避施設の設定と避難マップづくりを進めています。

マップを作るには、実際に街を歩きながら道の幅や高低、

危険箇所などを確認して安全な避難ルートを検討することが必要で、今回のまち歩きはその1回目になります。

忙しい時期ですが、安心して住める街にするために、ぜひご参加をお願いします。

内容

日本技術士会の防災委員会の講師を招き、避難地図の作成方法やまち歩きをしながら調べることを学びます。その上で、実際に地図とカメラを持って道の状況などを調べます。最後に気づいたことを地図に書き込んだり、避難誘導の仕方を検討します。

対象

避難マップの作成に関心のある方ならどなたでも。

定員 25名

持ち物

動きやすい服装、筆記用具、飲み物、両手が使えるよう荷物入れは背負えるものにしてください。



申し込み

下記まで、名前、所属、連絡先をお知らせ下さい

たすけあいセンター-juntos (落合、岡野)

tel 0297-44-4281